

キラリタイム指導計画案 (ロング・ショート)

担当者 (樋口)

日時	平成24年4月17日(火) 13:20~13:55(35分間)
題材名	「『よろしくね』の絵手紙 ~新しい担任の先生へ~」
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任の先生へ「よろしくお願ひします」の心をこめて絵手紙をかく。 ・ 絵とことばで、担任の先生への思いを自分らしくていねいに表現する。
題材について	<p>新しい学年に進級して、新しいクラスでの生活がスタートした4月。子どもたちは新しく担任になった先生や友達へ、いろいろな気持ちを抱いていると思われる。今回の絵手紙は、新しく担任になった先生へのいろいろな思いを絵とことばで表し、先生と子どもとの心のつながりを深めていきたいと考え、『よろしくね』をテーマにした。一人一人が今心に抱いている気持ちが、絵手紙にいろんな表現として表れてくることが期待される。一人一人の絵手紙を見合うことで、作品のよさだけでなく、一人一人の心の中にあるやさしさや温もりを感じることができるようになりたい。また、作品から子どもの声を聞き、児童理解にもつなげていきたい。</p>
準備物	<p>担当で用意するもの ○絵手紙用の紙</p> <p>児童が用意するもの ○筆ペン(ピグマペン、名前ペン) ○絵の具、パステック、色鉛筆</p>
学習の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 放送の指示で、心の準備をする。 ※事前に必要な用具をそろえておく。(絵の具を使う人は、絵の具道具の準備をしておく) 2 放送を聴き、題材とめあてを確認する。 ☆ 題材名 「よろしくねの絵手紙」 ☆ めあて (※学年に合わせて、めあてをわかりやすく示す) ① 担任の先生へ「よろしくね」の気持ちをこめて、心をこめて絵手紙をかこう。 ② 絵とことばで「よろしくね」の気持ちを自分らしくていねいに表そう。 3 絵手紙を書く。 【かきかた】 ① 絵からかいても、ことばから書いてもどちらでもよい。(筆ペン・ピグマペン) ② 自分が使いたい用具を選んで、色をつける。(時間を考えて選ばせる) ③ 最後に名前を書く。(名前も作品の一つだと考える) 4 終了時間5分前には、片づけを始める。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当が放送で導入をしているとき、①題材名 ②めあて を板書する。 ・ 持ち物を事前に知らせ、用意しておく。 <p style="text-align: right;">なおこ</p>

板書例

「よろしくねの絵手紙」

めあて

- ① 先生へ「よろしくね」の気持ちをこめて、心をこめて絵手紙をかこう。
- ② 絵とことばで「よろしくね」の気持ちを自分らしくていねいに表そう。